



稲浜っ子

千葉市立稲浜小学校
学校だより 10月号
令和8年10月1日

折り返し地点 10月 ～For Your Smile!～

校長

夏休み明けの学校再開から1か月が経ち10月に入ります。この1か月は、8月から続く台風の影響もあり、例年と比較すると涼しく雨降りの日が続きました。まさに秋霖です。そのような中、市内ではインフルエンザで学級閉鎖をする学校も出ています。健康に留意して「インフルエンザにうつらない、うつさない」工夫を学校と家庭で進めていくことが肝要です。引き続き、早寝・早起き・朝ごはんを基本とした健康管理をお願いします。

さて、10月は今年度の教育課程の前期が終わり、後期が始まる月です。子どもたちは、この半年の間でそれぞれのスピードで日々成長をしてきました。もちろん、成長には個人差があります。今年大きく成長する子もいれば、来年大きく成長する子もいるでしょう。中学生になってから、高校生になってからという子もいます。私たち大人には、子どもの小さな成長であってもできるだけ察知し、称賛していく感性や姿勢が必要だと感じます。

前期終業式後、各学級担任より通知表「あゆみ」を子どもたち一人一人に渡します。この通知表は、日々の学校生活で様々な学習や活動等に取り組んだ様子を◎○△印や文章でお知らせするものです。7月の個人面談の際にも学校と家庭で情報交換等をしておりますが、前期分として改めてお示しします。子どもの良いところを誉め、頑張るべきところは挑戦や努力をするよう、ご家庭でもぜひ励ましてください。

※ご家庭で通知表保管の際は、昨年度配付のクリアブック（保護者の会からの補助で購入）をご活用ください。なお、1年生及び転入生には、通知表と合わせてお渡しします。



10月の生活目標 「読書に親しもう」

読書推進運動協議会が定めた今年の「読書週間」の標語は、「静かだけど、冒険中。」、期間は10月27日～11月9日です。第1回の読書週間が終戦2年後の1947年(昭和22年)ですから、今年は実に80回目となります。読書に親しむ機会を位置付け、落ち着いて学ぶ態度を育成していく中で、ただ単に本をたくさん読むことをねらうのではなく、「自分の好きな1冊」「自分にとって大切な1冊」が見付かるような、そんな素敵な機会になることを願っています。また、本を大切に扱うことも学んでほしいと考えます。ご家庭でも是非皆で読書をして、好きな本や好きな言葉の紹介などをしてみてください。